

もみじ

— 広島県山岳連盟会報 —



一般社団法人 広島県山岳連盟
〒733-0011 広島市西区横川町 2 丁目 4-17
電話・FAX (082) 296-5597
E-Mail: hgakuren@lime.ocn.ne.jp
URL <http://hiroshima-gakuren.or.jp>

長野県山岳遭難防止協から要請

発生した遭難者数 270 人

「適切な登山計画」と「無謀登山の自粛」

長野県山岳遭難防止対策協議会から、「冬山の遭難防止について」下記のような要請文書が広島県山岳連盟宛に到着しました。今年は昨年にして遭難者が増えているとのことですので安全登山についてご留意くださいますようお願いいたします。

平成 24 年(2012 年)12 月 14 日

長野県山岳遭難防止対策協会 会長阿部守一

冬山の遭難防止について(依頼)

冬山の遭難防止につきましては、毎年格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、冬山シーズンを迎え、多数の登山者が当県の山岳に入山することが予想されますが、長野県内で平成 24 年 12 月 9 日までに発生した遭難件数は 247 件、遭難者は 270 人で、過去最多を記録した昨年 1 年間に既に上回り、三年連続で過去最多を記録する深刻な事態となっています。

特に、冬山登山は、低温、積雪等の厳しい自然条件のもとで、高度な登山技術準装備、鍛練された体力、さらに綿密な計画と組織的な行動が要求されるところであります。

こうした状況を踏まえ、当協会では、登山者に対す

る指導活動等冬山登山の遭難防止対策に万全を期しているところではありますが、貴職におかれましても下記により、冬山の安全登山について御指導くださいますようお願い申し上げます。

1 適切な登山計画と無謀登山の自粛について

冬山の厳しい自然条件を踏まえ、パーティの技術、体力、経験等を考慮して無理のない計画により、無謀な登山を慎むよう下記により指導願います。

- (1)登山計画は責任の持てるリーダーを中心に、参加者全員で検討を行うなど、計画の周知を図るほか、予備日、停滞日を考慮した余裕のある日程とすること。
- (2)冬山では、装備品の欠陥は直ちに遭難に結びつくことから、アイゼン、ピッケル、コンロ、ビーコン等の装備品について事前点検を行うとともに、使用方法等を熟知しておくこと。
- (3)単独登山は、遭難しても救助を求めることができない等危険が大きいため、できる限り慎むこと。
- (4)万一遭難が発生した場合には、自力救助及び所属山岳会等への連絡体制を確保しておくこと。

2 危険性の高い山域に対する注意喚起

冬山は気象条件等を考慮すると、そのほとんどが危険区域となります。

特に本県では、遭難が多発している場所については、技術に優れ、豊富な経験と完全な装備を備えたパーティの他は入山しないよう指導してください。

3 山岳情報について

別途配布します当県山岳の「冬山情報」を、登山計画立案時の指導等に活用願います。また、入山時には直前の山岳状況を確認するよう指導するほか、次の事項について指導してください。

なお、県下全域の山岳情報については長野県警察本部地域部地域課 TEL0 2 6(235)3611 または長野県警ホームページにおいて情報を更新しています。

(1)登山口や近くの JR 駅等に登山相談所が開設されている場合は、入山時は必ず立寄り、登山道や積雪などの山岳状況を確認してから入山すること。

(2)下山した場合は、登山相談所等に登山コースの積雪状況等を連絡し、より正確な相談活動が出来るよう協力すること。

4 山岳保険への加入について

遭難者の捜索、救助活動には、多くの人員と多額の費用がかかる場合がありますので、山岳保険に加入してから登山するよう指導してください。

5 登山計画書(登山者届)の提出の徹底について

登山計画は、家族や職場に「登山計画書」として必ず知らせておくほか、入山地を所轄する警察署にも提出のうえ、入山するよう指導してください。

なお、所轄警察署が不明な場合は長野県警察本部地域課(〒380-8510 長野市南長野長野県庁内)に送付するよう指導してください。

また、登山計画書を送付したパーティも入山時に必ず登山相談所(駅又は登山口附近に開設。)に立ち寄り、最新の山岳情報を得て入山するよう指導してください。

6 通信連絡の確保について

冬山は殆どの小屋が閉鎖されていますので、通信確保の手段として無線機等を携行し、万一の場合に備えるよう指導してください。

なお、携帯電話は不感地域が多いこと、寒冷により電池寿命が短くなることから、予備電池の携行や無線機

等との併用を指導してください。

長野県山岳遭難防止対策協会防止対策部
(長野県教育委員会事務局スポーツ課内)
部長原一樹担当者吉澤晃 電話 026(235)7447
FAX 026(235)7476
E-mail sports-ka@preinagano.lg.jp

山岳レスキュー講習会報告

受講者 35 名参加、負傷者への対応など

三倉岳で 10 月 20 日～21 日開催

ひこばえ 森 智昭

広島県山岳連盟主催の「無積雪期の山岳レスキュー講習会」が 10 月 20 日、21 日の 2 日間大竹市三倉岳のふもとで開催された。

日体協の山岳指導員はじめ一般参加者を併せて 35 名が受講した。

21 日の実技では、スタッフ 12 名の指導の下 6 班に分かれ、負傷者への対応(応急処置を含め)とスタッフが仮の負傷者になってストックとシートで仮担架を作り実際に搬送も行った。全員時間のたつのも忘れるほど熱心に受講し終了したのは 16 時であった。

山の情報：三角点・水準点を大切にしましょう

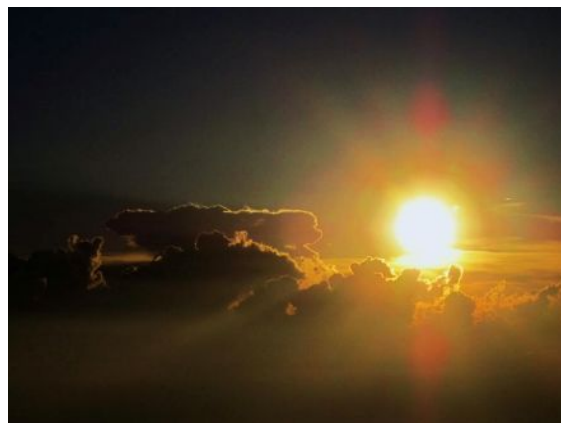
山の頂上などの見通しの良い場所や道路わきに埋められた御影石を見かけたことはありませんか。

これらは標石と言って緯度や経度の基準となるものが「三角点標石」、高さの基準になるものが「水準点標石」です。これらの標石は全国に「三角点標石」約 8,800 点「水準点標石」26,100 点が設置されています。全ての測量の基準となっている極めて重要なものです。地図の作成はもちろんのこと道路の建設、都市の開発など公共事業を行う際にはなくてはならないものです。

「私の百名山」心惹かれた一景 その 7

広島三峰会 会長 小方重明

19. 剣ヶ峯から眺めた落日



剣ヶ峯にて 撮影：2010. 8. 25

夕刻、剣ヶ峯の頂に立って壮大な日没を眺めた。大自然の織りなすドラマにしばし酔いしれた。

20. 山頂の鳥居に昇る満月



富士山頂にて 撮影：2010. 8. 24

落日して間もなく、富士山頂の鳥居から満月が昇った。「オオ、神秘的だ！」思わず絶句した。

21. 黎明富士



イザガル岳 (南アルプス) から 撮影：1996. 8. 12

富士山

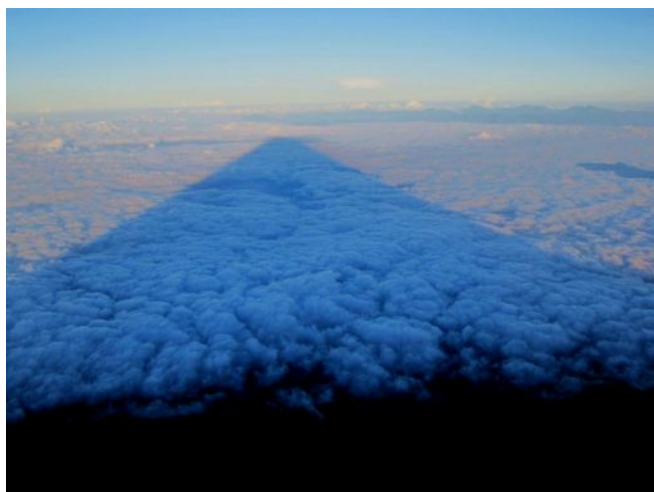
17. 富士山頂からの御来光 (富士山 3776 m)



富士山の夜明け 撮影：2010. 8. 25

富士山頂は荘厳な夜明けで始まった。間もなく太陽が、雲海の上にみるみるうちに昇った。鈴なりになった山頂は、登山者の歓声でわいた。

18. 雲海に伸びた影富士



影富士 撮影：2010. 8. 25

早朝、日本一高い剣ヶ峯に立って影富士を眺めた。果てしなく広がる雲海に、ピラミッドの形をした影が伸びていた。思わず溜め息をつかずにはおれなかった。

寒さに震えながら御来光を待った。富士の裾野がよどみなく流れて神々しい。富士山は、やはり日本一の山だ！

22. 朝焼け雲と富士

小聖岳(南アルプス)から 撮影:1996. 8. 13



未明に聖平を出発して、聖岳(南アルプス)の山頂を目指した。小聖岳の肩まで登ると、星が消えて雲がオレンジ色に輝き始めた。間もなく太陽が昇り、富士山が赤く染まった。

山の風景 23

筒上山～手箱山への縦走中(四国 高知県)

2012・10・14 写真提供 森 智昭



岳連短信

1、山岳連盟新年互礼登山

日時:平成25年1月6日(日)9:00 集合

場所:宮島フェリーターミナル前広場

- (1) ターミナル広場に9:00 集合、厳島神社に参拝
- (2) 祈願料:岳連から寄進するほか、個人名で読み上げて貰いたい方は別途1,000円寄進ください。
- (3) 参拝後厳島神社回廊を出たところで解散、以後各会、各個人別行動とする。

2、平成24年度山岳レスキュー(積雪期)講習会

日時:平成25・2・16(土)～17(日)

場所:ひろしま県民の森

定員:20名

受講料:一般6,000円 団体会員・個人会員3,000円
学生1,500円(別途宿泊費1,000円必要)

申し込み:1月31日締め切り

申し込み・問い合わせ:山岳連盟事務局

〒733-0011 広島市西区横川町2丁目4-17

電話・FAX (082) 296-5597

編集部より

○この会報は、皆さんの提出原稿を編集して発行しています。岳連行事・山の情報・行事参加の感想など気軽にお寄せください。編集の都合で一部手直しすることがあります。ご了承ください。

○各研修会、講習会へ参加された方は積極的に報告書を提出ください。随時掲載いたします。

○会員団体で会報発行されたら岳連事務局まで恵送下さい。随時紹介します。

題字デザイン 今村みずほ 編集 仲井正美